

# 治山事業による事前防災効果(長野県下伊那郡天龍村)

効果概要:長野県下伊那郡天龍村内においては、令和5年6月梅雨前線に伴う大雨により山地災害が発生したが、5か年加速化対策により治山対策を実施した地区については、流木・土石流対策を行っていたため、山地災害の発生を未然に防止し、事前防災効果を発揮した。

府省庁名:農林水産省

■ 実施主体:長野県

■ 対策の概要:土石流等の山地災害等発生リスクの高い地区における治山対策の実施

■ 事業費:約2,800万円(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約2,800万円)

■ その他:

長野県下伊那郡天龍村では、令和5年6月梅雨前線に伴う大雨により山地災害が発生したが、5か年加速化対策により設置した流木止工が既存治山施設と相まって流下してきた土砂及び流木を捕捉し、下流域への被害を未然に防止した。

また、下伊那郡天龍村全体では、令和2年7月豪雨の際にも山地災害が発生しており、令和5年6月梅雨前線の大雨も同程度の降水量だったものの、これまでの治山対策の進捗により、山地災害による被害額は少なかった。

■ 対策直後(令和4年3月)



5か年加速化対策により設置した流木止工

■ 災害発生直後(令和5年6月)



※上流の既存治山施設

■ 位置図(国土地理院航空写真)



■ 令和2年7月豪雨と令和5年6月梅雨前線に伴う大雨における降水量と山地災害被害額の比較

	降水量 (mm)	被害額 (億円)
令和2年7月	239.0	1.00
令和5年6月	245.5	0.62

・山地災害被害額:長野県下伊那郡天龍村における被害額  
 ・降水量の観測地点:阿南  
 ・令和2年7月豪雨の降水量:2020年7月25日から26日までの日雨量の合計  
 ・令和5年6月梅雨前線に伴う大雨の降水量:2023年6月2日から3日までの日雨量の合計